



曹洞宗
長松山

西源寺

地域のえんがわ寺



寺宝 餓鷗威の袈裟

約350年前から、疫病、悪魔を祓う法力を持つ袈裟として秘蔵されています。現在では、毎年10月10日に行われる「菅西祭」でご開帳をし、大勢の方々にご参詣いただいています。

年中行事

- 1月 新年祈祷法要 (1日～3日)
- 3月 大施食会 (春彼岸入り直前の日曜日)
春彼岸
- 4月 水子供養まつり (上～中旬の土曜日)
- 5月 護持会定期総会 (中旬)
- 8月 お盆 (13～16日)
- 9月 秋彼岸
- 10月 菅西祭 (10日)
- 12月 お餅のお供え・除夜の鐘 (31日)

地域のえんがわ寺

曹洞宗長松山西源寺

〒404-0005
山梨県山梨市牧丘町西保中1780

電話 0553-35-2131

WEB <http://www.saigenji.org>

メール zen@saigenji.org



西源寺の由来

長松山西源寺は1190 (建久初) 年安田義定公の守護寺として活眼全龍大和尚によって創建され、黒印500坪を配領した寺であります。

永昌院7世格外忠越大和尚を勧請開山として曹洞宗に帰属しました。2世として東海尊朔大和尚が1666 (寛文6) 年住職となり、代々地域の中心のお寺として、檀信徒と共に護持されてきました。



単なるスタンプと違い、お札やお守りと同じように、神仏に敬意と崇拝の念を払って頂く大変ありがたいものです。御朱印はお寺から始まり、納経印とも言われます。お寺で写経をし、それを奉納した証として頂けるものでした。当山では、通常御朱印・期間限定見開き御朱印を用意しています。お寺を留守にすることがありますので、事前にご連絡ください。



四ヶ国観音
YONKAKOKU KANNON

東王上人が1751年から数年かけて、当国(甲斐)・西国・秩父・坂東の四ヶ国の観音様133体を刻みました。観音妙智力と称し、地域の信仰を集め、現在は4月の水子供養まつりと一緒に祭典が行われています。



位牌堂
IHAIDOU

正面にはお釈迦様(釈迦牟尼仏)、道元禪師、瑩山禪師の一仏両祖が祀られています。歴代住職、地域の戦死者、永代供養牌、水子供養牌、檀家様各家のお位牌が安置され、日々ご供養しています。



ご本尊 阿弥陀如来



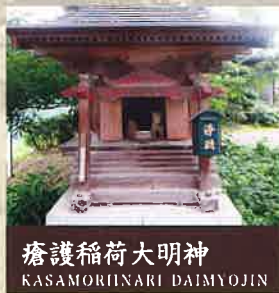
本堂
HONDO

祭壇奥、正面にお祀りされている仏様が、ご本尊の阿弥陀如来です。阿弥陀如来は、すべての人を区別なくお救いください。両脇には、向かって右に観世音菩薩、左に勢至菩薩が脇侍としてお祀りされています。向かって右奥に土地櫃があり、大権修理菩薩を、向かって左奥に祖師櫃があり、達磨大師をお祀りしています。



水子地蔵尊
MIZUKO ZIZOSEN

水子供養は、生まれてこられなかった子どもに対する、せめてもの救いです。毎年4月に水子供養まつりを行い、ご供養をします。水子供養について檀家さん以外でもお気軽にご相談ください。



瘡護稲荷大明神
KASAMORIINARI DAIMYOJIN

本寺、永昌院にも祠があり、神霊が毎月上15日は西源寺、下15日は永昌院にあり、毎月1日、14日に供祭の礼を行うと、怪我諸病から護るお稲荷様として信仰されています。



十王像
JYUZO

冥界にあって、亡者が生前に犯した罪業を裁断する役割を持つ、十人の王を十王像といいます。その主王が閻魔大王です。十王像を信仰することにより、自ら善行を積むことを約束し、日常の生業に励んだものです。十王像と奪衣婆(2体)を含め12体が祀られています。